

大分市総合計画検討委員会 第6回 産業部会 議事録

◆ 日 時 平成27年11月27日(金) 14:00～15:00

◆ 場 所 アートプラザ 2階 研修室

◆ 出席者

【委員】

矢野 利幸 部会長、安部 英助 委員、井上 昌美 委員、荻本 正直 委員、
園田 孝吉 委員、高倉 大暉 委員、松尾 竜二 委員(計7名)

【事務局】

企画課 参事補 雨川 陽之、同主任 大野 洋造(計2名)

【プロジェクトチーム】

産業振興課 参事補 朝見 哲也、農林水産課 専門員 末光 誠太、
商工労政課 主任 安部 順司、観光課 主事 佐藤 優介(計4名)

【オブザーバー】

産業振興課

【傍聴者】

なし

◆ 次 第

1. 開 会
2. 議 事
 - (1)中間提言書(案)について
 - (2)その他

<第6回 産業部会>

事務局	<p>それでは、定刻となりましたので、第6回の産業部会を開催いたします。</p> <p>お忙しい中、ご出席いただきまして大変ありがとうございます。</p> <p>本日は岡野副部長、磯田委員さん、佐藤委員さん、坂井委員さん、早瀬委員さん、吉岩委員さんは都合によりご欠席とご連絡をいただいております。また、園田委員さんから遅れる旨のご連絡をいただいておりますので、ご報告をさせていただきます。</p> <p>本日第6回の産業部会の内容ですが、お手元にお配りしております次第でございますとおりで、事前に送付いたしました第5回産業部会において委員の皆様からいただいたご意見を踏まえた中間提言の最終案についてご検討いただきたいと思います。</p> <p>また、最終提言（案）もお配りしておりますが、これは中間提言を文章の形でまとめておりますので、基本的な内容としては同様の内容となっております。ただ1点違うのが、中間提言では全体についての部分に二つ文章がございますが、最終提言につきましては全体についての部分はなく、課題の整理となっている部分です。</p> <p>それでは、議事に入らせていただきますが、議事の進行につきましては検討委員会設置要綱第7条第4項に基づき、部会長さんをお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
部会長	<p>それでは、早速次第に従いまして議事の進行をさせていただきますと思います。</p> <p>初めに、議事の1であります中間提言（案）について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>重複する説明にはなりますが、中間提言につきましては基本的に今まで第1回から第4回、また第5回に委員の皆様からいただいた意見を整理したものとなっております。また、前回の部会の中でもご意見がありました外部の行政評価委員会の意見についても、今回の中間提言（案）の中に盛り込ませていただいております。</p> <p>今回が最後の部会となりますので、中間提言（案）について最終的なご確認、また修正箇所の追加等を委員の皆様からご意見をいただきたいと思います。</p> <p>以上でございます。</p>
部会長	<p>今、事務局から説明がありましたけれども、今の説明では特に意見もないと思いますので、早速、中間提言に向けての意見整理について、皆さん方に事前に案が送られていると思いますが、説明をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>それでは、中間提言に向けての意見整理について、ご説明をさせていただきます。</p> <p>まず（1）の全体についてです。全体については、前回配付しました中間提言（案）では各論に踏み込んだ内容で記載をしておりましたが、各部会との総合的な調整を図る中で、総論として再度整理しております。</p> <p>内容といたしましては、担い手の確保や後継者不足といった人の問題についてのご意見、既存の事業体、事業者を含めた基盤強化に取り組む必要があること、また、域外からの消費を図っていくことの必要性についてご意見をいただいたことから、内容の整理をさせていただきます。</p>

<p>部会長</p>	<p>以上でございます。</p> <p>全体について今、説明がありました。</p> <p>皆さん方からさらにご意見があればお伺いをしたいと思います。</p> <p>一応、進行としては、この1番から次の2番の「特性を活かした生産業の展開について」、1項目ずつ皆さん方からご意見をいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>1の全体についてはいかがでしょうか。</p> <p>特段よろしいでしょうか。加筆したほうがいいのか、これについては表現方法につきまして。まあ、第5回でかなりその辺まで細かくやりましたので、特段よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(なしの声)</p>
<p>部会長</p>	<p>それでは、全体について、また最後、全体をまとめて意見があればお聞かせ願いたいと思います。</p> <p>2番目でございます。「特性を活かした生産業の展開について」の説明をお願いしたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、「特性を活かした生産業の展開について」をご説明させていただきます。</p> <p>まず、「工業の振興」では①として2行目でございますが、事務局で検討する中で「低炭素化技術を活用した企業」という表現がわかりづらいのではないかという意見から「低炭素化社会に貢献する技術を有する企業」と、幅を広げるような形で整理させていただきました。</p> <p>また、「農業、林業、水産業の振興」については②として高齢化、担い手の不足などについてももう少し踏み込んだ形の表現をすべきというご意見もございましたので、「その中で共通した問題である青年層の担い手不足を解消するためにも、その基礎となる生産・経営技術の習得のための研修制度など、新規就業後も農林水産業に定着可能な一連の施策を展開する必要がある」と整理させていただきました。</p> <p>③は前回と同様の内容になっておりますので割愛させていただきます。④として、TPPの現状について、外部行政評価委員会の意見を踏まえ、「大筋合意に至った環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）については、農林漁業者の生産意欲を減退させないための対策と、農産物の付加価値を高め、輸入農産物との差別化を図るなど、農林水産業の競争力を強化するための取組についてあわせて行う必要がある」と整理させていただいております。</p> <p>「特性を活かした生産業の展開について」は以上でございます。</p>
<p>部会長</p>	<p>特性を活かした生産業の展開につきまして、変更部分も含めまして皆様方からさらにご意見、またご質問でも結構でありますけれども、ありましたらお願いしたいと思います。</p>

	どうぞ、何でも結構でございますので、ご発言があればお願いしたいと思います。
委員	今、読んでいただいたところにちょっと違和感があったんですが、最後の「取組について」というのは「取組を」のほうがよくないですか。何々については、何々の対策と何々についてあわせて、「何々を」のほうが。
事務局	はい、かしこまりました。ありがとうございます。
部会長	ああ、④のですか、はいはい。
委員	そうです。「ついで」ではちょっと違うかなと思ひまして。
部会長	「取組をあわせて行う」に。はい。
委員	「を」のほうが。
部会長	よろしいですか。
	(異議なしの声)
部会長	あと何かありますか。内容的に。 かなりこれも議論して文章をつくっていただきましたので。 それでは、「特性を活かした生産業の展開について」も、今、ありました最後のところだけ変えて、これは内容じゃなく文章としておかしいので変えるということによろしいでしょうか。
	(異議なしの声)
部会長	続いて、3番の「活気ある流通・サービス業の展開について」ご説明をお願いします。
事務局	「活気ある流通・サービス業の展開について」ですが、①として前回の部会でのご意見や外部行政評価委員会の意見を踏まえてインターネットビジネスの活用や免税店を増やしていく取組について変更しております。 「商業、サービス業においては販路拡大やインバウンド観光を踏まえた商品販売等多様なニーズに対応できるようインターネットの活用や免税店の許可登録に対する支援など、消費行動を踏まえた施策に取り組むことが必要である」と整理いたしました。 ②については、「市域の均衡ある発展」という文章についてご指摘をいただきましたので、「市域全体の発展」と修正しております。 また、③、④については記載の順番についてご指摘がございましたので、③と④の内容を入れかえる形で修正をしております。

	<p>以上でございます。</p>
部会長	<p>3番の「活気ある流通・サービス業の展開について」皆さん方から新たなご意見等があれば、お願いしたいと思います。</p> <p>いかがでしょうか。</p>
委員	<p>これとは関係ないんですけど、先日、岡山市のインバウンドの免税店のところに行っただんですけども、商店街と、通りに百貨店があるんですが、そこと連携して、免税店の分を全部その百貨店が一括で受けて、しかも手数料もなしでということをやっていたんです。こことは関係ありませんけど、そういうことがありました。</p>
部会長	<p>法律が変わったのは、去年かな。</p>
事務局	<p>去年です。</p>
部会長	<p>免税業務は各免税店が行うということだったんですが、1カ所で、例えば商店街の商店が一括でできると法律が変わって、各々がやらなくてもいいということになりました。</p> <p>岡山は百貨店がもともと免税店になっていて、免税業務をやっていたのでそこでしてもらおうという。話は全然違うんですが、大分も今、そういう投げかけをしているところです。どのくらいインバウンドが来るかわかりませんが、免税店業務をしている店舗に聞いたら、今のところ多いときで月に10件ぐらいだそうです。だから意外とまだまだ少ないんですよ。やっぱりチャーター便が入ったりしないと。別府にはチャーター船が入っていますが、8時間位しかとまっていけないので、到着して、おりて、観光して、最後に免税品を買って帰る。だから、なかなか大分市まで出てこないの、将来的には考えないといけないかなと思います。</p> <p>特段よろしいでしょうか。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>済みません、全体に対することなんですけど、誰も気にしていないかもしれないんですけど、「全体について」というところはいいかもしれないんですが、語尾についてです。</p> <p>「全体について」①、例えば3行目の後、4行目ですか、「図っていくことが必要である」で、②も「図っていくことが必要である」。全体についてだったらそれでいいのかなという感じです。それで、(2)からだと「施策の展開」と言っていて、(2)の④「取組について」「取組を行う必要がある」。それから今、テーマになっている(3)「施策に取り組むことが必要である」と語尾がちょっとずつ違うんですが、この意味合いとか使い分けをどう考えているんですか。</p> <p>言葉の重みづけというか意味が違うので、合っていればいいんですけど、どうなのかなと。(4)以降もそうかもしれないんですけど、全体を通して「施策の展開」、それから</p>

	<p>「施策の取組」って、「展開」というのはもともとあるのを広げていくのか、「取組」というのは施策がないのをつくっていく、意味合いが違うんじゃないかと思うんですけど、考えて使っているんですよね、大丈夫ですかということですが。</p>
事務局	<p>その部分については、確認も踏まえて、適切な形に修正をさせていただきたいと思います。今、正しい意味で使っているかという確認ができませんので、実際の施策実施状況等も確認して最終的なものとして修正させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>結局、あるのをさらに努力しようとするのか、ないのにつくろうとするのかというので読み手の市に対する評価は違うんですね。ですから、そこまで意識したほうがいいんじゃないかと。全く何もやっていないからここに書いているのかと言われちゃうのか、やっているんだけど、さらに推し進めようとしているのかというので評価が違うんじゃないかと思いますが、委員長どうですか。</p>
部会長	<p>そのとおりだと思います。それは多分、全体の、この部会だけじゃなくて。</p>
委員	<p>そうですね。</p>
部会長	<p>私もそれをちょっと気にしていました。</p>
委員	<p>ちょっと、気になりますよね。</p>
部会長	<p>この部会だけじゃないので、全部の部会を含めて、やっぱり市として正式な長期総合計画を出すので、その辺のところは勘案したほうが良いと思います。 調整をしてね。</p>
事務局	<p>はい、ありがとうございました。全体も含めて調整させていただきたいと思います。</p>
部会長	<p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>送り仮名もそろえたほうが良いです。</p>
部会長	<p>送り仮名もね。</p>
委員	<p>そう、送り仮名を。「取り組む」とかですね。</p>
部会長	<p>取り組みとか、1ページは送り仮名なしの取組、2ページは。</p>
委員	<p>必ず言われるところなので。一括で修正してしまえばいいと思うんですけど。</p>

事務局	「取組」は名詞的用法のときは送り仮名なしで、動詞的な用法のときは「み」と「む」が入ります。それで統一しているはずですが、そうでなければ間違いです。
委員	そうですね。
委員	「一番効果的な取組を進めるとき」の「取組」、3の「取り組む」も同じところの位置だと思うんですけど、「効果的な取組を進める」と「施策に取り組む」。2ページ目の(3)の①は施策に取り組むということで使い方が。
部会長	その辺ちょっと統一してください。
事務局	記載するうえでのルールもございますので、再度確認、修正をさせていただきたいと思います。
部会長	それでは、3番の「活気ある流通・サービス業の展開」については、そういうことで、今ご指摘があった部分はよくチェックしてください。 4番の「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実について」をお願いします。
事務局	それでは「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実について」ご説明いたします。 ①として、若者の定住化に向け、就業機会の拡大や安定した雇用についてご意見をいただきましたことから、「本市がにぎわいや活力にあふれた都市として持続的に発展するためには、若者の定住化を促進していくことが必要であることから、企業誘致や新規成長産業の育成・支援、既存企業の振興などを通じて、本市における就労機会の拡大や安定した雇用の確保を図ることが必要である」と整理いたしました。 ②として、勤労者福祉の観点から子育てや介護などの諸事情にて働くことができなくなるケースについてご意見をいただきましたことから、「就労を希望する方が、その希望に応じて十分に能力を発揮し、安心して働くことができるよう、職業生活と家庭生活との両立を図るために必要な環境を関係機関と一体となって整備していくことが必要である」と整理いたしました。 「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実について」は以上でございます。
部会長	4番の「安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実について」皆さん方からご意見があればお願いしたいと思いますが。 もうちょっと、この辺はここを膨らましたほうがいいのか、これは少し修正したほうがいいのか、あればお願いします。
委員	大丈夫だと思います。
部会長	これも、かなりこの部会で議論してこれが入っていますので、「てにをは」位かな。そんなにならないような気がしますが。

	他に何かこの辺は気になるところありますか。
委員	いや、大丈夫だと思います。
部会長	特段よろしいでしょうか。
	(なしの声)
部会長	それでは、5番目の「魅力ある観光の振興について」説明をしてください。
事務局	<p>はい、「魅力ある観光の振興について」ですが、①として、ブログやSNSを活用した発信力のある人材を活用した情報発信についてご意見をいただきましたことから、「さらなる観光誘客のため、観光大使や発信力のある人物を活用し、ブログやSNSを通じて積極的に情報発信を行い、本市の知名度の向上を図ることが必要である」と整理いたしました。</p> <p>また、②については変更しておりませんが、③外国人観光客の受入体制の整備の中で、民泊の記載についてご意見をいただきましたことから、「民泊の可能性」という表現ではございますが、「民泊導入可能性について調査・研究など外国人観光客が本市を観光しやすい環境を整えることが必要である」と整理をいたしております。</p> <p>また、④として、ラグビーを含め盛り上がりを見せているイベント等の機運醸成についてご意見をいただきましたことから、「注目度の高いスポーツやイベントについては、一時的な盛り上がりで終わらないよう気運の醸成を図り、集客効果を維持していく取組を進めていく必要がある」と追記しております。</p> <p>「魅力ある観光の振興について」は以上でございます。</p>
部会長	<p>魅力ある観光の振興につきまして、今、説明がありましたが、皆さん方からご意見、ご質問でも構いませんが、あればお願いしたいと思います。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
委員	ちょっと質問ですけど、皆さんが大分市の観光地の魅力はと聞かれたら、何を答えますか。
委員	温泉ですか。
委員	温泉というと別府のイメージがある。
部会長	大分市では何があるかと。
委員	何があるかですね。

部会長	まあ、事務局に聞くよりも委員にみんな聞こう。
委員	私はどうしても、高崎山がまずありますね。
部会長	そうですね。
委員	高崎山。
委員	まあ、よそにはちょっと類がない施設です。
事務局	観光課としては高崎山であったり、うみたまごであったり、あと新しい施設で、今年できた県立美術館、駅ビルであったりで、温泉も駅ビルに入りましたので、大分市にも温泉があるよというようなPRをしています。
委員	大分に住んだことがない県外の人と話をしたときに、大分県に旅行来たことあるよという話をしている、「どこに行ったのか」と言ったら「別府と湯布院」と言ったんです。
委員	そうだよ。
委員	まあ、そうなるかなと思って。僕は、大分市に住んでいたの、「大分市に来なかったの」って言ったら、「大分市ってどこ」と言われて。「大分市、何があるの」と言われたときに、少し困ってしまって。 駅ビルはできたんですけど、その人が神奈川県出身で東京に今、住んでいるので、何か駅ビルというのもあれだなと思って。
部会長	そうすると、確かに困るところではありますね。
委員	それで結論は「別府に」となったんですけど。だから、大分市のPRできるところがあまり言えなかったの。今、やっているかわからないんですけど、別府市との協力などはしているのですか。
部会長	連携をしてということですか。
委員	はい。
部会長	今、市町村連携というのも結構県も言っていて、いろいろな形でやろうとなっているので。別府と大分は車で15分ですからね。ちょうど真ん中あたりにうみたまごがあるので、連携して打ち出せたらいいと思うんですが、なかなかその辺のところは難しい部分もありますよね。 どうぞ。

委員	5の①ですね。ここはやっぱり違和感があります。「さらなる観光誘客のため」この後が「観光大使や発信力のある人物を活用し、ブログやSNSを通じて」って。これはアンドということですかね。人物の活用とブログやSNSについては。これ、ブログやSNSって、これだと何か、この人物がブログやSNSなのか、ちょっとここに違和感あるんですが、どうにかなりませんかね。
部会長	アンドですよ。
事務局	そうですね。確かに、ご指摘のとおり、文章がわかりづらいですね。
委員	わかりづらいですよ。
事務局	はい。 発信力のある人物がブログやSNSを通じてという意味合いで書いているんですが、表現方法について再度検討させていただきたいと。
委員	今の文章は、読み取りにくい感じがします。
事務局	はい。
部会長	はい、どうぞ。
委員	スポーツのイベントということで書かれているんですけど、大分にはトリニータがあって、今、非常に苦戦をしているんですが、大分市も市を挙げて応援しているんで、そこらにはあまり触れなくてもいいのかなと思うんですけど。
部会長	ただ、そうなるの一つ、ヒートデビルズはいなくなったけど、大分市はプロスポーツの会をつくっていたよね。 要するにプロスポーツをみんなで盛り上げようという組織ですが、その中でトリニータがあって、三好ヴァイセアドラーがあって、バサジィ、ヒートデビルズがありましたよね。 そこでトリニータだけ出すというのは、どうなのでしょう。
事務局	そうですね、なかなか具体的な記述として入れ込むというのは、総合計画上も少し難しいところがあるのかなと思います。また、教育文化等でそういった記載があるかどうか確認はさせていただきたいと思います。
部会長	ほかの部会に盛り込まれている可能性もあるね。

事務局	<p>そうですね。おそらく観光で今までそういった記載はしておりませんので、文化の中で包含できる記載があるのではないかと。先ほど部会長がおっしゃられた協議会についても文化国際課の所管ではございますので、そういった表現があるかどうか確認をさせていただきたいと思います。観光についてはあくまで観光客誘致ということで、ちょっと抽象的な表現ではあるんですが注目度の高いスポーツといった形で整理をさせていただきたいと考えておるところでございます。</p>
部会長	<p>そうですね。観光客誘致のコンテンツとしてスポーツイベントがあるので。自由に発言してください。時間が余っておりますので。</p>
委員	<p>先ほどの大分市の魅力って何ですかと言われたときに、活用の仕方ということは総合計画よりも個別の施策の中で展開することになる。</p> <p>何か観光客といたら、大分に泊まって、それでどこか有名な美術館とか見て、それが観光と思われるかもしれませんが、大分に来て帰ること自体も観光の中に入るらしいんですよ。その中で目的は何かといたら、ビジネスが多いらしいんだけど、それでは観光目的がないと思いますから、例えば食べ物ね。関アジ、関サバとかも含めて、どんだんアピールしてもらうのが良いですね。</p> <p>ここに書いているのはもうアピールしかないと思うんですよ、情報発信。それで知ってもらう。それで、今度は観光で行ってみようかなれば。友達や県外の人などに情報発信してぜひ来てくれよと、つながっていくとか。何かそういう取組につながっていくような。だから情報発信ということが入っていたらいいのかなと思うんですよ。</p>
部会長	<p>我々の感覚で関アジ、関サバとかつい言うけどね、若い年代にしたらちょっと高い。だから若い人にとっては、B級みたいなグルメみたいなものがあると、食べに行こうとなるのではないかと思います。だから、とり天とかかなという気もしますね。</p>
委員	<p>とり天ね。大分とか中津とか。</p>
部会長	<p>いや、中津はからあげですね。</p>
委員	<p>あ、そうですね。大分と別府のとり天。</p>
部会長	<p>そうそう、別府と大分。</p>
委員	<p>どっちが本家かありましたからね。発祥の地でね。</p>
部会長	<p>本家争いしたんです。</p>
委員	<p>あれも宣伝効果でね、両方食べてみようかと言ったら両方に行きますからね。</p>

部会長	今年のDCではとり天ナーレやったかな、何やったかな。
事務局	名称が使えなかったので、鶏ビアンに変更しました。
部会長	とり天ナーレが使えなくて鶏ビアンにしたんですね。
事務局	はい。
部会長	そういったイベントがあったこともあんまり知られていない。だから、本当は学生の皆さんとかに周知していくべきと思うんです。
委員	もっと広く知ってもらって、そこからまた広げてもらうというような取組が必要ですね。
部会長	そういう取組が本当は一番必要。まさにそれが情報発信。
委員	だから、魅力ある観光の振興って言って、大分の魅力が何なのかということが全くないですね。じゃあ、大分というとは何でしょうかというと、先ほどの議論と一緒にすけれども、温泉もあるし、食べ物もあるし、色々の良いものはあるんです。 あと、城址公園跡はどうするんでしょうか。といった新たなまちづくりの視点もあって、大分の魅力についてのブランディングがはっきりできてないのかもしれないですね。
部会長	その辺は、この総合計画の中には入らないけれども、観光課等の取組の中で具体的にすべきですね。 そういうのを例えばこの中間提言の中に入れるとかはできないのですか。
事務局	入れ込むことは特に問題ございません。市としての考え方もその提言をいただいた上で整理をしていかないといけないと思います。例えば城址公園の跡地をどうするかといったまだ市として方針が出ていない部分について、提言に盛り込むことは問題ございません。
委員	方針が決まっていないんだから、逆に、盛り込んでそれが観光につながるように方針決定してほしいといった提言だったらいいんじゃないんですか。逆に、決まっていたら難しいと思うんですけど。
事務局	では、そういった形で整理を。
委員	今の話を受けますと、多分①の前に入る話です。①というのは、あるものを情報発信するので、①の前に入れることになると思います。それで、入れるとするならば、今ある観光資源の整理、発掘みたいなイメージですかね。それをした上で次に情報発信とい

	<p>う順序になるのかなという気がします。</p> <p>改めて今ある観光資源を整理しつつ、新しい観光資源も発掘していくみたいなイメージかもしれないですね。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。具体的な名称を入れられるかどうかという部分はございますが、そういった形で整理をさせていただきたいと思います。</p>
部会長	<p>そのほか、どのようなことでも結構なので。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>さっき言っていたブログやSNSを通じてというのは、それをやるのは観光大使や発信力のある人物がということですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>それで一般の人もやってくださいみたいな言い方はどうでしょう。結構、こういう有名な人じゃなくても広がっていくので、そういったことは考えられませんか。</p>
事務局	<p>そうですね、一般の方ももちろん対象には含まれるとは思いますが、いただいた意見の中で、有名ブロガーといえますか、非常に閲覧数の多いような発信力のある方もうちちょっと活用して情報発信をしていくべきじゃないかというご意見がございましたので、このような形で整理をさせていただいたところでございます。</p>
部会長	<p>たしかにそういった意見でしたね。</p>
事務局	<p>はい。</p>
部会長	<p>その他、何かご意見ありませんでしょうか。</p> <p>特段ないようでしたら、本日また新たに委員の皆様方からいただきましたご意見等々受けまして、中間提言（案）の修正を行いたいと思っております。</p> <p>12月2日かな、中間提言をするようになっておりますので、今日のこの産業部会が最後の部会会議ということになるかと思っておりますので、今日いただいたご意見を再修正するという作業につきましては、事務局と私とで精査をいたしまして、事務局にも今、いただいた意見を指示しながら修正を行いたいと思っておりますので、お任せをいただけますでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（異議なしの声）</p>
部会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、大きなその他で結構なので、皆さん方から何かありましたらお願いをした</p>

	<p>いと思いますが。</p>
委員	<p>最終提言というのはもうここでは議論しないでこのままで終わりということですか。</p>
事務局	<p>そうですね、最終提言については基本的に中間提言と同じ内容になっております。またパブリックコメントの募集を1月からしますが、そのパブリックコメントを勘案し、最終提言についてはそこから再度部会長とご相談をさせていただきながら修正をかけて産業部会からの最終提言として整理をさせていただきたいと思います。</p>
委員	<p>ちょっと今の原稿でいいですか。</p>
事務局	<p>もちろんご意見がいただけるのであれば。</p>
委員	<p>何か突然日本銀行が出てくるんですけど。 で、大分県内の景気は「何とか何とか広がっているとされ」とこれはそのまま持ってきているわけですよね。で、言いかえて次ですよね。「大分県内の景気の先行きは」って書いて「継続する」って書いてあるんですけど、継続するって日銀は全く言ってないですよね。</p>
事務局	<p>これは日銀のものをそのまま記載しております。</p>
委員	<p>「され」の後も日本銀行の記載ですか。</p>
事務局	<p>「とされ」の後も、済みません、私がつけ足したのが「との見通しが示されている」というところのみです。</p>
委員	<p>そうなんですか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
委員	<p>じゃあこの括弧書きは両方とも日銀が言っているということですか。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
委員	<p>でもこれ、何かうまくつなげないのかなという感じがします。 で、継続するも丸をつけるんだったら丸なのか、広がっているのが丸なのか、私は「とされ」というところまでの括弧内が日銀の文言で、残りの括弧がこちらでつくったものなのかというふうに思ったんですね。両方とも日銀なんですか。</p>
事務局	<p>両方とも日銀の記載内容を使っております。丸の部分については私の記載漏れかもし</p>

	<p>れませんが、「持ち直しの動きが継続する」まではまた別の欄に先行きの欄がございまして、そこから引用させていただいております。</p>
部会長	<p>だからつながりがおかしくなったわけですね。</p>
委員	<p>で、結局同じことを言っていてという感じがして、2行書く必要があるのかと。「とされ、何々についても何々」というふうにしたほうがいいかもしれないな。</p>
事務局	<p>そうですね。その部分の修正が必要ですね。</p>
委員	<p>ちょっと手を入れていただければ。</p>
事務局	<p>はい。一つ目のかぎ括弧の分が現状で、二つ目のかぎ括弧がこれからということで、あまり変化がない内容になっておりますので、つなぎ方といいますか。</p>
委員	<p>そうですね、「され」の後に何か入れて、その後「という見通しが示されている」「今後の見通しについては何々と示されている」みたいにするか。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>もっと言えば、「既に立地している」というのが6行目に出ているんですけど、次の「減少傾向が見られる」って、そこに継ぎ目がなくて「既に立地している」の後に継ぎ目を何か入れたほうが良いと思います。突然、「減少が見られる」と言って、その「既に」の前に何かあればいいんですけど、いきなり「取組の課題」。ここは何か継ぎ目をちょっとつけていただいて。</p> <p>以上です。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p>
部会長	<p>各部会との調整やって、最終提言（案）が出た時点で抽出したものを各委員さんには送りますか。</p>
事務局	<p>はい、最終的なものができましたら。</p> <p>中間提言についてもそうですが、中間提言も部会長と最終的な整理をさせていただいて、皆様にご送付させていただきますし、最終提言についても、皆様にご送付させていただきたいと思っております。</p> <p>また、全体会を来年2月末に今予定しておるんですが、そのときに全体の資料として皆様にまたお配りをする形になっております。</p>
部会長	<p>ということは、もうそのときには確定したものが出るということですね。</p>

事務局	そうですね。
部会長	全体会のときはね。
事務局	全体会のときはそのようになっております。
部会長	ということは、若干、最終提言（案）に近いものが出たときに1回送って、皆さん方から修正が何かあるかどうかということはしますか。
事務局	そうですね。もちろんご意見をいただけるような時間を設けたいとは考えておりません。
部会長	それはもう、直接、事務局とのやりとりでいいですか。
事務局	はい、結構です。
部会長	部会はもう開催しないということで良いですか。
事務局	そうですね。各部会、第6回が最終回となっております。同じように対応させていただきたいと考えております。
部会長	はい。特に皆さん方からありませんか。
	(なしの声)
部会長	その他で事務局何かありますか。
事務局	総合戦略の策定に係る内容で総合計画と異なる部分が出てまいりましたので、その内容についてご説明したいと思います。 2枚紙を本日資料として配らせていただいておりますので、ご覧ください。
事務局	それでは、大分市の総合戦略（素案）の指標について説明させていただきます。 第4回の部会にて1度ご説明させていただいたかと思っておりますけれども、他の部会から、大分市の総合戦略の取組内容についてももう少し掘り下げて記載してはどうかのご意見をいただきまして、事務局で検討した結果、新たに3つの指標を大分市総合戦略へ加筆いたしたいと考えております。 5ページの黒で塗りつぶしたところですが、まず一つ目、中心市街地の空き店舗率の減少についてでございます。 少子高齢化、消費生活等の状況変化に対応して経済活力の向上を総合的かつ一体的に

	<p>推進するために空き店舗率の低下に向けた取組を実施するものでございますが、今後は意欲的な経営者の育成や支援を進め、地域経済の活性化、並びに雇用の創出が望めることから新たな指標として加筆したいと考えております。</p> <p>次に、8ページになります。</p> <p>ふたつ目の認定農業者の1経営当たりの経営面積の拡大については、経営改善を図ろうとする農業者が作成した農業経営改善計画を大分市が認定したものを認定農業者と呼んでおりますけれども、その認定農業者を支援するために実施するものでございます。認定対象者は今後も農業を頑張っていこうとする意欲ある方となっております、対象者の要件の一つは小規模経営から規模拡大等により農業を専業でしようとする者等となっております。</p> <p>今後も地域の中心となる集落営農等への農地集積に必要な取組を支援することで農業の競争力、体質強化が図れ、認定農業者の規模拡大による雇用の創出が望めることから新たな指標として加筆したいと考えております。</p> <p>三つ目の6次産業化ですけれども、6次産業化とは農業や水産業などの1次産業が食品加工、流通販売にも展開していく経営形態のことですけれども、今後は商品化とその販路拡大の支援などに取り組むことで、地域経済の発展につなげて商品開発による雇用の創出などが望めることから新たな指標として加筆したいと考えております。</p> <p>これらの指標について総合戦略の視点といたしましては、新たな創業支援や新規就農者、就業者の確保、育成、ほかの産業からの農業参入の支援などを推進することにより雇用の創出が望め、総合戦略の四つの柱の一つであります「仕事づくり」に直結するものと考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
部会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>特にこれについての質問があればお願いをしたいと思いますが。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>このKPIって、その前に書いてあることを受けているというのが前提という考え方でいいんですかね。</p>
事務局	<p>そうですね、はい。</p>
委員	<p>5ページの空き店舗率は、該当する行がどこなのか教えていただけますか。気にしているのは、KPIで示しているにもかかわらず、前の段階にそれに触れる文言がないと困るよねということです。あればいいんですけど。</p>
事務局	<p>そうですね、明確に空き店舗を埋めますとかいう記述は確かにないですね。</p>
委員	<p>そうしたら、関連するとしたらどれですというのは。</p>

事務局	「特色ある個店づくりと魅力ある商店づくり」このふたつにかかわってくると思いません。
委員	「個店づくりを促進します」のところですね。空き店舗率って分子と分母を教えてください。どうやって出すんですかね。
事務局	出し方ですか。
部会長	そうそう。
委員	全然契約者がいないスペースが分子になるのか、何か契約者はいるけど実際店を開いていないものが分子になるのかとか、いろいろわからないんですけど。
事務局	これは、我々商工労政課の職員が、中心市街地の商店街を目視で調査をしております、「店舗があるけれど営業していないところ」を空き店舗と考えています。
部会長	そのパイは、中活の147ヘクか、152ヘクか、その中ということですか。
事務局	その中でも、振興組合の商店街です。
部会長	そうですね。
事務局	はい。
部会長	そうなんです。だから、「振興組合の商店街の中の空き店舗」率という意味。
事務局	そうです。
部会長	そこを前提にしています。だから振興組合の商店街でない空き店舗も入るのかという意味でしょう。
委員	そうですね。 中心市街地の空き店舗率のイメージが正確に読みとれるかという。例えば注意書き等で分子、分母かわからないけど、解説を書かないと、言っているより多いんじゃないか、少ないんじゃないかとなることも考えられるかと思います。
部会長	だからその辺が「中心市街地の」ってするか、「中心市街地の商店街」とするか。空き店舗率ってどの範囲かなと。
委員	ちょっとわかりづらい。

部会長	商店街と限定してしまうのか、もうその155ヘクの中の全ての、例えば店舗数があるって、そのうち空き店舗はどうなっているかと。その辺はどうなんでしょうか。
委員	どっちのデータをとるのが妥当かというのとちょっと話は別で、読み手がどういうふうに理解するかっていうのがわからないんです。
事務局	実際に調査しているのが振興組合です。 ただ、振興組合も、その組合のエリア全てをフォローしているわけではないので、注釈何かを加える形で、商工労政課調べで、こういう調査方法で調査していますとかいう記述を少なくとも加えないと確かに読み手側からすると誤解を与えてしまうのかなと思います。
委員	そういう意味では正確性にはかなり欠けるよね。この空き店舗率っていう、この日本語で書いてあることではね、というのは今、イメージで思ったんですけど。例えば、その7.7と4.6って、その妥当性というその、4.6ならいいんじゃないかって思ったっていう根拠ってきつとあるんですよ。
事務局	どこのラインが妥当かという、結局0.0%だと思うんです。
委員	うん。今回の目標値はどうやって出してきたのかなというのが。
事務局	はい。これは、算出根拠と言えらるほどでもないんですけども、中心市街地の空き店舗率を我々ずっと調査してまして、4年前が我々調査する中で空き店舗率が一番高く10.8%でした。そこから今、空き店舗率がずっと下がってきていて現状値である7.7%に3.1%落ちている。7.7から3.1を引いた数値が4.6%になります。 駅ビル開業等の効果が空き店舗の減少につながっているわけなんですけど、今後もこれを維持して落としていくと。この4.6%というのが我々の調査する中では過去で一番低かった数字とたまたま同じだったんです。だから、今まででも一番いい状態と同じに持っていこうというような目標でこの目標は設定しています。
委員	はい、わかりました。 それは、①と②に書いてある施策がこの空き店舗率につながるんじゃないかということですね。
事務局	そうです。
委員	わかりました。ありがとうございました。
部会長	よろしいでしょうか。

	<p>ほか何かありますでしょうか。</p> <p>(なしの声)</p>
部会長	<p>特段なければ、皆様方の御協力のおかげで予定より大幅に早く終わることができました。ありがとうございました。</p> <p>また、これは私が言うあれでもないんでしょうが、6回という短期間に、皆さん方のご協力を得まして中間提言、最終提言、いい案ができていますので、部会長としてお礼を申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p>
部会長	<p>では、お返しします。</p>
事務局	<p>それでは、第6回の産業部会を終了いたしたいと思うんですが、ちょっとお時間がありますので、できれば委員の皆様方に今までの全6回の感想もしくは、今後、市政に求めるものについて一言いただくと、その中から最終提言につながるご意見をいただくと大変ありがたいのですが、お願いできないでしょうか。</p>
部会長	<p>フリートーキングで構いません。先ほどの大分市の観光の魅力って何だろうとかかいうのは、ほんとうに大事なことだと思う。</p> <p>そういうときにぱっとイメージできるものがあると最高にいいなと。</p>
委員	<p>そうですね。</p>
部会長	<p>どうぞ。何かある。</p>
委員	<p>感想ですか。</p>
部会長	<p>感想も含めて。将来大分市がこういうふうになったらいいなとか、そういうのがあれば。</p>
委員	<p>まずはトリニータに残留してほしいなと思います。</p> <p>いつも見に行っているんですけど、社長もやめてしまい、苦しい時期だと思います。トリニータがJ1のときはアウェーのお客さんが来たり、人が多かったんですけど、J2になるとアウェーの観客数はほぼ皆無で。</p>
部会長	<p>J3になったらもっと来ないでしょうね。</p>

委員	<p>多分それはもう。年々来場者数も減ってきていて、J1の在籍時は多くて3万人来ていたときもあったんですけど、今は7,000人ぐらいなんです。</p> <p>無料にしたときは2万人弱来るんです。だから関心がないわけじゃないかなと思うんですが、でも来ないのは、わざわざ行こうかなと思わないのか、場所が悪いのかわからないですけど。</p>
委員	<p>1部のときは、浦和が来ると琉球井が無茶苦茶出ていたらしいんです。サポーターが来て、大分に行ったら琉球井があるよって忙しくてとにかく大変らしい。</p> <p>だから、ぜひ、残ってもらいたい。できれば1部に入ってほしい。</p>
部会長	<p>そうですね。望みはやっぱり1部にもう1回。</p> <p>他に、何かありますか。</p>
委員	<p>委員になってこういう計画を真剣に考えたのは初めてなもので。今までは漠然としか考えてなかったんですけど、まとめるのって大変ですね。ましてや、文字でまとめていくというのは。</p> <p>前は欠席だったんですけど、中間の報告の資料を見させてもらって、よくまとめているかなと思いました。</p>
部会長	<p>事務局は大変だと思いますよ、こんな短期間でまとめるというのは。</p>
委員	<p>そして今度、提言をいかに実行していくかになるんでしょうけどね。それが大事だと思っています。</p>
部会長	<p>その他は。</p>
委員	<p>私もいろいろ出ているけど、総合計画ってどちらかというて緩いんですよ。その後の施策が大事ですので、政令指定都市ともちょっと仕事をしたりもしているんですけど、個人的な意見ですが、総合計画自体を市民の人がもうちょっと着目してくれたらいいかなっていう。</p>
部会長	<p>そうですね。</p>
委員	<p>自分達はどういうビジョンに基づいて行われる市政の中にいるんだという。例えばですよ、簡単なことを言うと、高校生の社会科とかで総合計画をみんなで読む会みたいなのでもいいんですけど。血と汗と涙の結晶みたいなこの総合計画を一語一語理解するというよりも、こういうことをやろうとしているんだというのを知る機会があるといいなと感じました。</p> <p>それと、はっきり言ってKPIが緩いんですよ。私が企業出身ということもあるんですけど、でもあまり言い過ぎるとできなかつたとき困っちゃうので、仕方ないところ</p>

	<p>もあるんですけど、先ほども言ったようにKPIと施策と目指すところというのが果たしてリンクしているのかということ気を付けないといけないというのは感じます。</p> <p>でも、他県とかもちろん見てきているんですが、やっぱりそうならざるを得ないのかなという、言い過ぎても危険だしっていう。あと、トップが変わったら変わるだろうということもありますから。</p>
部会長	それはありますね。
委員	<p>そうそう。だから、これ位がいいのかなというところはあるんですけど、もうちょっとリンクづけの見せ方を工夫してもいいかなと思います。総合計画をみんなに知ってもらうというのもそうだし、何やっているかわかんないと言われないように、KPIも含めて施策のリンクしているところをもうちょっとみんなが理解できるような形でお示しいただけると成果にもつながるだろうし、市への理解も深まるのかなという感じがするんですよ。</p> <p>だからイベントをやるのはいいんだけど、イベントが何にひもついているのかみたいなことが見えにくいので、それがあろうかという評価にもつながるのかなと思います。</p>
部会長	他には。
委員	<p>総合計画は特段大きなビジョンですから、方向性が緩やかとさっき言われておりましたけど、緩やかにしておかないと後々困るのかなと。KPIにしても、あまり高い目標を立てるとそれに向かって議会としてもチェックを入れて何で到達しないのかとももちろん言わなければならないというところがありますので、非常に難しいんです。</p> <p>市民の見方というのは360度なんですよ。個々人によって。それをやっぱり一つの方向に、ビジョンを皆さんに計画を見てもらって同じ方向に向いていただくのが一番いいんですけど、なかなか難しいかなというのは実際のところ私も感じておりますけれども、それを少なくとも、やっぱり多くの方がそれに向かって一緒になってやっていくように行政としても、議会としても、いいものをつくってそれに向かっていくことが大事かなと思いますので。</p> <p>今回私も参加させていただきまして、委員の皆さんのいろんな視点からのご意見をいただきましたけれども、そういうことを改めてまた認識をさせていただきました。また、これができ上がって議会に諮ったときには、建設的な意見をもとにいいものをつくっていただきたいと思います。</p>
部会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>何かありますか。</p>
委員	<p>私はこれの前の検討会にも出席していたんですけども、せっかくなつくった計画が、一般の市民の方があんまり読んでいないんじゃないかなと思って。</p> <p>先ほどおっしゃられたように、PRというか、せっかくなつくっているのだから、そういう読</p>

	<p>んでいただけるような方法を考えられたらいいんじゃないかなと。</p> <p>それから、私は中心市街地の商店街なんですけれども、中心市街地が頑張らないと大分市が発展しないということをよく言われますので、そのことを肝に銘じて、これからも頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
部会長	<p>PRについては、この計画は中学生じゃ早いから、高校生ぐらいには教育の機会を設けても良いのではないかと。それから、大学生はできるかな。大学生の授業の中でそういう時間をちょっと持ってもらってね。</p>
委員	<p>部会長が提案してください。大分大学に。</p>
部会長	<p>大分大学とか文理とかですね。</p>
委員	<p>でも、私が高校がいいんじゃないかと思うのは、大学生って外から来ていて、また外に行っちゃうので、高校生のうちに大分市についての親近感とか理解を深めるほうが後ほど効果が出るんじゃないかというイメージはあります。</p>
部会長	<p>そうそう、それはそうですね。</p> <p>ただ、高校とか中学になると今度は教育委員会との問題がありますね。</p>
委員	<p>そうですね、難しいですよ。</p>
部会長	<p>時間がとれないということを言われますので、大学ならわりとそういう意味では。</p>
委員	<p>かもしれないですね。</p>
部会長	<p>いや、勝手に思っているだけで、大学だって難しいんだと言われたらあれですけどね。</p> <p>要するにこういうビジョンを持って大分市はやっている、それを理解してもらって大事なことなんだろうと。だから、そういう意識を持った人はまた、次の長期総合計画を立てるときに入ってきてもらうのと、全くそういうのがなくて入ってくるのと全然違うと思うんで、その辺のところは気長に考えないといけないのかなと思いますけどね。</p> <p>そういう意味では私も、前回は参画していたと思うんですけども、今回のほうが何となく充実していたかなという気がしています。</p> <p>ありがとうございました。</p>
事務局	<p>済ませません、貴重なお時間とご意見をいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>それでは、産業部会としては「にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり」という基本的な政策の中で議論をしていただき、数多くの大変貴重なご意見をいただきまして、最終的に12月2日中間提言を行いたいと考えております。また正式なものができましたら、委員の皆様にも郵送にて送らせていただきたいと思いますと考えております。</p>

非常にタイトなスケジュールの中でご議論いただきまして、大変ご迷惑をおかけしました。また、長期間にわたり産業部会の開催にご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。

先ほど部会長からもお話がありましたとおり、本日議論していただきました内容については、事務局と矢野部会長とで調整させていただきまして、12月2日、部会代表者会議、また、終了後に市長にご報告をさせていただきたいと考えております。

委員の皆様方には、今後とも、大分市政の運営にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

本日まで長い間誠にありがとうございました。